

平成 15 年 8 月 18 日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 山 田 健 司
(コード番号：6269)
問合せ先 経 理 部 長 金 山 一 雄
電話番号 03-5800-6081(代表)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本年 5 月 28 日及び上場日の 7 月 2 日に公表した平成 15 年 12 月期(平成 15 年 1 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成 15 年 1 月 1 日~平成 15 年 12 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	60,262	4,092	1,995
今 回 発 表 予 想 (B)	60,262	3,100	1,995
増 減 額 (B - A)	0	992	0
増 減 率 (%)	0.0	24.2	0.0

(ご参考)

	売上高	経常利益	当期純利益
前期実績(平成 14 年 12 月期)	31,436	3,935	1,696

当社は平成 14 年 12 月期まで MODEC International L.L.C. を持分法適用関連会社として連結財務諸表を作成しておりましたが、平成 15 年 12 月期より同社を連結子会社として連結財務諸表を作成する予定であります。平成 14 年 12 月期において、当社の連結財務諸表の作成にあたり MODEC International L.L.C. を連結子会社とみなした場合の業績は、次のようになります。

なお、この場合の平成 14 年 12 月期の連結財務諸表は、一般に公正妥当と認められる連結修正手続を適用することによって作成しており、平成 14 年 12 月期の監査済連結財務諸表作成の際に適用した連結修正手続と同一であります。証券取引法第 193 条の 2 の規定に基づく監査は受けておりません。

	売上高	経常利益	当期純利益
前期実績(平成 14 年 12 月期)	56,540	3,893	1,690

なお、当期の単体業績予想数値は本年 5 月 28 日及び上場日の 7 月 2 日に公表した予想数値と変更はありません。

2. 修正の理由

当社の連結子会社 LANGSA FPSO PTE LTD. (以下「LFPL 社」という)は、昨年 10 月に MATRIX OIL (LANGSA) LTD. とのチャーター契約を解消して事業を中断しており、LANGSA フィールド (インドネシア) の鉱区権を継承して LFPL 社とのチャーター契約を締結する新たな石油開発会社を募っております。

本年 5 月 28 日及び上場日の 7 月 2 日に公表した当期の連結業績予想においては、本年度に LFPL 社が新たな石油開発会社とチャーター契約を締結し、事業を再開する予想としておりました。しかしながら、同社は石油開発会社と最終的な契約交渉を行っておりますが、操業の再開は来期以降となる可能性が高くなったため、連結業績予想を修正いたします。

なお、連結経常利益は前回発表予想より減少する見通しですが、LFPL 社の事業再開の遅れに伴う売上高の減少は、当社の売上高が前回発表予想より増加する見通しのため、連結売上高の予想に変更はありません。

また、連結子会社において過年度に特別損失として計上した修繕費に係る保険金の受領が確定したこと等により、特別利益が発生する見通しであり、連結当期純利益の予想数値にも変更はありません。

以 上